

第2章

学 修 案 内

2 卒業までの学修

2016(平成28)年度～ 2011(平成23)年度入学生用

卒業の要件

- ・ 2016(平成28)年度～2011(平成23)年度入学生

授業科目配当表

- ・ 2016(平成28)年度～2011(平成23)年度入学生用

カリキュラムマップ

卒業見込み・早期卒業・飛び級

- ・ 卒業見込み
- ・ 早期卒業
- ・ 飛び級について

試験と成績

- ・ 試験
- ・ 不正行為
- ・ 成績
- ・ GPA制度
- ・ 退学予備勧告・退学勧告

卒 業

1 卒業の要件

本学部を卒業するためには、次のすべての条件をみたすことが必要です。

(1) 卒業条件

①卒業するために必要な下記の単位数（卒業所要単位数）以上を修得していること。

②合計4年以上（8年以内、但し、休学期間は除く）在学していること。

（4年未満で卒業する早期卒業生に対しては、早期卒業のページで説明します。）

③卒業までに必要な学費およびその他の費用の全額を納入していること。

④卒業判定時に休学していないこと。

- 情報環境学部においては、次の条件を満たし、124単位以上を履修し、修得しなければならない。

卒業所要単位数

区 分	単 位 数	
共 通 教 育 科 目	導入・リテラシー科目	2単位
	素 養 科 目	36単位
	英 語 科 目 ※1	
専 門 教 育 科 目	基 礎 基 幹 科 目 ※2	74単位
	コ ー ス 基 幹 科 目 ※3	
	コ ー ス 一 般 科 目	
	数 学 系 科 目	
	演 習 ・ プ ロ ジ ェ ク ト 科 目	
任 意 に 選 択 し、 修 得 し た 科 目	12単位	
合 計	124単位	

※1 英語科目は、8単位以上修得しなければならない。

※2 基礎基幹科目は、14単位以上修得しなければならない。

※3 コース基幹科目は、各コースに設定された複数の科目群のうち、少なくとも2つの科目群において、各8単位以上修得しなければならない。

自由科目の単位は算入されません。

(2) 学位の授与

情報環境学部を卒業した者には、次の学位が授与されます。

情報環境学科 …………… 学士（情報環境学）

2 単位数

大学では、各科目の授業形態に応じて単位数が定められています。単位とは科目の学修量を数値化したものです。授業科目の1単位は、45時間（授業時間および自学自修の時間を合わせて）の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とします。

各授業科目の単位は、その授業方法・授業時間外に必要な学修を考慮し、次の基準により定めます。

1. 講義および演習については、15時間の授業をもって1単位としています。
2. プロジェクト及び実験・実習科目については、30時間の授業をもって1単位としています。
3. 卒業研究等については、学修の効果を考慮して単位数を定めています。

3 科目区分

[1] 共通教育科目

(1) 導入・リテラシー科目

入学年次の学生に対し、約1週間の「カリキュラム計画」（担当教員と学生が個々に相談しながら、各セメスター、および卒業までのセメスターの履修計画を立てていく）、「ワークショップ」（物の安全性、機能性、経済性、審美性などを考慮し、もの作りの喜びを体得する）を実施し、各々の学生が本学部へ入学した意義、目標、学習方法などを明確にします。「カリキュラム計画」と「ワークショップ」の2つの科目を合わせて「導入教育科目」と呼んでいます。また、専門分野の学習に不可欠な「コンピュータリテラシー」「技術日本語表現法（平成26（2014）年度以降入学学生のみ）」が用意されています。この導入・リテラシー科目から最低2単位を履修し、修得しなければなりません。

(2) 素養科目

「人文科学」「社会科学」「自然科学」等の分野から構成されています。社会人として必要な教養を身につけ広い視野と柔軟な思考力を養う分野、技術者として必須となる実用的な内容を含んだ知識を身につけるための分野、また工学を学ぶ最も基礎となる分野などの授業を行います。

(3) 英語科目

技術者にとって、国際社会で情報収集・情報発信するために英語の重要性は増してきています。英語によるコミュニケーション能力の養成のため、実用的な英語能力（読む・書く・話す・聞く）の向上を目的とした授業を行います。

「素養科目」と「英語科目」を合わせて36単位以上、そのうち「英語科目」は8単位以上履修し、修得しなければなりません。

[2] 専門教育科目

(1) 基礎基幹科目

全コース共通の科目です。本学部の教育の基礎として必要な科目、および各コースの専門科目の履修の前提として履修すべき科目です。情報処理に関する基礎的な内容、コンピュータの構成、プログラミングの基礎からある程度の応用まで、学修が進むにしたがって必要となる専門基礎的な内容の授業を行います。

(2) コース基幹科目

各コースで設定が異なります。コースにおいて専門的に学修すべき科目で構成されており、各コースが目指す人材を養成することを目的とした授業を行います。コース基幹科目には、専門分野において系統だった履修を支援するため、複数の科目群が設定されています。

●ネットワーク・コンピュータ工学コース

ネットワーク工学、コンピュータ工学、プログラミング等に係る情報工学・情報基盤系の分野の科目を配当することにより、専門性の高い技術者の育成を目指します。

科目群：「ネットワーク科目群」「コンピュータ科目群」「プログラミング科目群」

●デジタル情報工学コース

デジタル情報を活用し、音響・画像システム、医用・福祉システム等を設計開発する分野の科目を配当することにより、専門性の高い技術者の育成を目指します。

科目群：「音響・画像科目群」「バーチャルリアリティー科目群」「システム・医用科目群」

●建築デザインコース

建物や街を設計する実体のある建築づくりを学ぶ科目と、建築やものづくりにも活用されるバーチャルリアリティー技術を学ぶ科目を配当することにより、リアルとバーチャルの両面におけるデザインの専門技能を身につけた専門性の高い技術者の育成を目指します。

科目群：「建築計画科目群」「建築技術科目群」「バーチャルリアリティー科目群」

●コミュニケーション工学コース

分かりやすいデザイン科学、人と機械をつなぐインタフェース技術、人間の心理や社会についての人間科学の分野の科目を配当することにより、広い視野を持った専門性の高い技術者の育成を目指します。

科目群：「人間科学科目群」「メディア処理科目群」

(3) コース一般科目

各コースで設定が違います。専門性に特化した「コース基幹科目」に関連する専門知識として、また「情報環境学」の分野において学修することが望ましい専門科目で構成されています。

(4) 数学系科目

情報処理を学修する上で重要な数学の科目で構成されており、「情報数学」「離散数学」等の授業を行います。

(5) 演習・プロジェクト科目

プロジェクト形式で幾つかの専門分野に関連する専門知識の吸収と実際の経験を積むことを目的とした科目で構成されています。

通常の講義のほか、徹底した演習、ディスカッションでの創作作業、さらに実験や演習などのレポート作成、プレゼンテーションなど、実学としての工学を身に付けるための授業を行います。

「専門教育科目」は、74単位以上履修し、修得しなければなりません。

ただし、「基礎基幹科目」は14単位以上、「コース基幹科目」は各コースに設定された複数の科目群のうち、少なくとも2つの科目群において、各8単位以上修得しなければなりません。

4 卒業判定と判定結果に基づく取扱いについて

【卒業判定】

卒業要件を満たした学生は「卒業判定合格者」として認定され、当該セメスターをもって卒業となります。

卒業判定は、当該セメスターの終了時（2月および8月）に行い、卒業判定の合格者を学生ポータルサイト（UNIPA）により発表します。

《学業継続願》

卒業判定に合格した者が、引続き本学部の学生として学業の継続を希望する場合は、保証人と連署・押印の上、「学業継続願」を所定の期日までに提出し、学部長の許可を得ることにより、最長在学年限（8年）を限度に在籍することができます。

学業継続願は、定められた期間内に提出しなければなりません。

※学費の支払い義務が発生しますので、保証人と十分に相談し、希望を決定して下さい。

※平成32年8月の卒業判定時をもって、受付を終了します。

《卒業延期》

卒業判定の結果、条件を満たさなかった者は卒業延期となり、卒業条件を満たすまで、引続き学業に専念しなければなりません。

卒業条件を満たせず8年を超える場合は除籍となります。

2018(平成30)年度 情報環境学部 情報環境学科
授業科目配当表
(2016(平成28)年度入学生～2011(平成23)年度入学生用)

- 共通教育科目 ……………28
- ネットワーク・コンピュータ工学コース ……30
専門教育科目
- デジタル情報工学コース ……………32
専門教育科目
- 建築デザインコース ……………34
専門教育科目
- コミュニケーション工学コース ……………36
専門教育科目

共通教育科目

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	自由単位	2018年度開講科目								担当教員名	備考			
					1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨						
					前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期					
リテラシー科目	I001	カリキュラム計画	1		○									(開講せず)	集中講義		
	I002	ワークショップ	1		○									(開講せず)	集中講義		
	I003	コンピュータリテラシー	2		○	○									土肥紳一 教職課程履修者のみ 今年度後学期開講せず		
	I004	技術日本語表現法	2		○	○								【後学期】中野てい子	今年度前学期開講せず		
素養科目	C001	自己表現法	2											前学期・後学期開講	川邊孝		
		自己表現法(留学生のみ)	2											後学期開講	松島調	留学生のみ対象	
	C002	歴史Ⅰ	2											前学期開講	佐藤純子		
	C003	歴史Ⅱ	2											後学期開講	佐藤純子		
		歴史Ⅱ(英語)	2											後学期開講	(開講せず)		
	C004	異文化理解	2											前学期・後学期開講	川邊孝		
		異文化理解(英語)	2											後学期開講	ハロース・ジェインソン		
	C005	国際関係論	2											前学期・後学期開講	【前学期】小高康熙	今年度後学期開講せず	
		国際関係論(英語)	2											後学期開講	小高康熙		
	C006	人間と文化	2											前学期・後学期開講	佐藤純子		
	C007	欧米・アジア事情	2											前学期・後学期開講	笠井信幸		
		欧米・アジア事情(英語)	2											後学期開講	(開講せず)		
	C008	技術と経営	2											後学期開講	小松原進		
		国際経営論	2											前学期・後学期開講	樋口あゆみ		
	C010	時事問題	2											前学期・後学期開講	佐藤純子		
		時事問題(英語)	2											後学期開講	小高康熙		
	C011	日本の経済事情と産業構造	2											前学期・後学期開講	【後学期】小高康熙	今年度前学期開講せず	
	C012	都市文化	2				○									滋賀秀實	
	C013	教育社会学	2											後学期開講	大江正比古	教職課程履修者のみ	
	C014	国際経済学	2											後学期開講	笠井信幸		
	C015	中国語Ⅰ	2											前学期・後学期開講	晨熙		
		中国語Ⅱ	2											後学期開講	晨熙		
	C017	情報化社会と職業	2											前学期・後学期開講	梅田政勝	教職課程履修者のみ	
	C018	法学(日本国憲法を含む)	2											後学期開講	高田久実		
	C019	社会情報メディア論	2											前学期開講	田中雅子		
	C020	政治学	2											前学期開講	小高康熙		
	C021	哲学	2											前学期開講	飯野由美子		
	C022	論理学	2											後学期開講	飯野由美子		
	C023	マーケティング論	2											前学期・後学期開講	樋口あゆみ		
	C024	環境と経済	2											前学期開講	笠井信幸		
	C025	アジアの文化と社会	2											前学期・後学期開講	笠井信幸		
	C052	倫理学	2			○	○	○	○	○	○	○	○		飯野由美子		
	C026	心と体	2											後学期開講	加藤知己		
	C027	物理学A(力学)	2			○									(開講せず)		
C028	物理学B(電気)	2			○									(開講せず)			
C029	トリムスポーツⅠ	2											前学期開講	木村憲			
C030	トリムスポーツⅡ	2											後学期開講	木村憲			
C031	ボランティア活動	2												大山実	受付随時		
C033	東京電機大学で学ぶ	1			○									(開講せず)	e-Campus科目		
素養科目	C034	基礎数学	3		○	○									(開講せず)		
	C035	確率統計	3			○									(開講せず)		
	C036	微積分学	4			○	○								原民夫	今年度前学期開講せず 事前履修条件:基礎数学	
		微積分学(英語)	4				○								(開講せず)	事前履修条件 基礎数学	
	C037	線形代数	4			○	○								【後学期】根本幾	今年度前学期開講せず	
		線形代数(英語)	4			○									(開講せず)		
	C038	図形プログラミング	2				○								新津靖		
	C039	日本語中級AⅠ(文法・語彙)	1			○									(開講せず)	留学生のみ	
C040	日本語中級AⅡ(文法・語彙)	1			○									(開講せず)	留学生のみ		

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	備考		
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨					
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期				
素養科目	C041	日本語中級BⅠ(聴解・口語表現)	1	○									(開講せず)	留学生のみ	
	C042	日本語中級BⅡ(聴解・口語表現)	1		○								(開講せず)	留学生のみ	
	C043	日本語中級CⅠ(読解)	1	○									(開講せず)	留学生のみ	
	C044	日本語中級CⅡ(読解)	1		○								(開講せず)	留学生のみ	
	C045	日本事情Ⅰ	2		○								(開講せず)	留学生のみ	
	C046	日本語上級Ⅰ(文章表現)	1			○							(開講せず)	留学生のみ	
	C047	日本語上級Ⅱ(文章表現)	1				○						(開講せず)	留学生のみ	
	C048	日本事情Ⅱ	2			○							(開講せず)	留学生のみ	
	C049	日本事情Ⅲ	2				○						(開講せず)	留学生のみ※	
	C051	日本事情Ⅳ	2					○					(開講せず)	留学生のみ※	
(自由科目)	自由科目	幾何学Ⅰ(今年度開講せず)	(2)										越川浩明	集中講義 隔年開講	
		幾何学Ⅱ	(2)										越川浩明	集中講義 隔年開講	
		幾何学Ⅲ(今年度開講せず)	(2)										田澤義彦	隔年開講 事前履修条件 基礎数学、線形代数	
英語科目	E001	基礎英語Ⅰ	2	○		○							(開講せず)		
	E002	基礎英語Ⅱ	2		○		○						(開講せず)		
	E014	初級英語Ⅰ	2	○		○							(開講せず)		
	E015	初級英語Ⅱ	2		○		○						(開講せず)		
	E016	中級英語Ⅰ	2			○		○					(開講せず)		
	E017	中級英語Ⅱ	2				○		○				(開講せず)		
	E009	技術英語	2			○	○	○	○	○	○	○	○	相羽千州子	今年度後学期開講せず
	E010	実践英語	2											後学期開講	相羽千州子
	E011	海外英語研修A	2											穴戸真	集中講義
	E012	海外英語研修B	2											穴戸真	集中講義
	E013	海外英語研修C	2											穴戸真	集中講義
	E018	上級英語Ⅰ	2			○		○		○				(開講せず)	
	E019	上級英語Ⅱ	2				○		○		○			(開講せず)	
	E020	初級英会話Ⅰ	2	○										相羽千州子	
	E021	初級英会話Ⅱ	2		○									相羽千州子	
	E022	中級英会話Ⅰ	2			○								相羽千州子	
	E023	中級英会話Ⅱ	2				○							相羽千州子	
	E024	初級英作文Ⅰ	2	○										パローズ・ジェイソン	
	E025	初級英作文Ⅱ	2		○									パローズ・ジェイソン	
	E026	中級英作文Ⅰ	2			○								パローズ・ジェイソン	
	E027	中級英作文Ⅱ	2				○							パローズ・ジェイソン	
	E028	上級英会話	2					○						(開講せず)	隔年開講
	E029	上級英作文	2					○						(開講せず)	隔年開講
	C003	歴史Ⅱ(実践英語)	2											後学期開講	(開講せず)
	C004	異文化理解(実践英語)	2											後学期開講	パローズ・ジェイソン
	C005	国際関係論(実践英語)	2											後学期開講	小高康照
	C007	欧米・アジア事情(実践英語)	2											後学期開講	(開講せず)
C010	時事問題(実践英語)	2											後学期開講	小高康照	
C036	微分積分学(技術英語)	2		○									(開講せず)	事前履修条件 基礎数学	
C037	線形代数(技術英語)	2	○										(開講せず)		

【注意事項】

- ・「技術日本語表現法」は平成26年度以降入学生のみ履修が可能です。平成25年度以前入学生は履修できません。
- ・自由単位(自由科目)は卒業所要単位数に含まれません。教職課程履修者は教職ガイドスの指示に従って履修して下さい。
- ・科目名最後にある(英語)(実践英語)(技術英語)は、「英語で開講する素養科目の取扱いについて」を参考にして下さい。
- ・「ボランティア活動」の受付は随時となります。(詳細は別途)
- ・「微分積分学」の事前履修条件科目は「基礎数学」です。ただし、入学時の数学基礎学力調査で一定以上の成績を修めた学生については、事前履修条件を満たしているものとします。
- ・内容は変更される場合がありますので、学生ポータルサイト(UNIPA)に注意して下さい。
- ・海外英語研修は、研修回数に応じて、1回目の研修が「海外英語研修A」、2回目の研修が「海外英語研修B」、3回目の研修が「海外英語研修C」に単位認定されます。なお、すでに大学名の入った科目名で単位認定されている場合は、個別対応します。
- ・※「日本事情Ⅲ」「日本事情Ⅳ」は、平成27年度以前入学者のみ配当する。

ネットワーク・コンピュータ工学コース 専門教育科目

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨				
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期			
基礎 基幹 科目	K001	情報処理の基礎	2	○	○							(開講せず)		
	K002	コンピュータプログラミング A	4		○	※○						【前学期】 堤智昭	今年度後学期開講せず	
	K003	コンピュータプログラミング B	4			○	※○					【後学期】 堤智昭	今年度前学期開講せず 事前履修条件：コンピュータプログラミングA	
	K004	システムプログラム/OS	3			○						酒井元気		
	K005	エレクトロニクスA	4		○							福岡久雄		
	K006	エレクトロニクスB	3			○						宮原一紀	微分積分学、物理学B	
	K007	デジタル信号処理	3				○	○				【前学期】 島田尊正 【後学期】 斎藤博人	情報数学Ⅰ、線形代数	
	K008	空間表現法+演習	4	○								(開講せず)		
	K009	CAD	4			○						遠藤義則		
	K010	コミュニケーションデザイン概論	2	○								武川直樹、青木良輔		
	K011	社会心理学	3		○							日根恭子		
	K013	情報倫理と技術者倫理	2	○	○							石田厚子		
	ネット ワーク 系 基 幹 科 目	S001	情報通信リテラシー	2	○	○							(開講せず)	
S003		インターネット総論A	2			○						小林浩、佐野香	情報処理の基礎	
S004		インターネット総論B (情報倫理と知的財産)	2				○					小林浩、佐野香	インターネット総論Aまたは コンピュータネットワーク	
S007		コンピュータネットワーク	3				○					宮保憲治	情報通信リテラシー	
S009		ネットワークセキュリティ	3				○					八横博史	情報通信リテラシー	
S014		情報圧縮	2					○				武川直樹	情報処理の基礎、情報数学Ⅰ	
S018		モバイルコンピューティング	2						○			小林浩、佐野香	インターネット総論Bまたは コンピュータネットワーク	
コ ー ス 基 幹 科 目		S002	アセンブリ言語	2		○							大島直樹	
		S006	コンピュータ構成	2			○						福岡久雄	情報処理の基礎
		S010	データベースシステム	3				○					石田厚子	情報処理の基礎、コン ピュータプログラミングA
		S013	並列処理	2					○				平山秀昭	コンピュータプログラミング A、情報数学Ⅰ
		S017	高度データベースシステム	2						○			和田雄次	データベースシステム
		S019	分散リアルタイムシステム	3				○					福岡久雄	コンピュータプログラミング A
		S034	ニューラルネットワーク	2						○			島田尊正	情報数学Ⅲ
		S005	データ構造とアルゴリズム	2			○						金子博	情報処理の基礎
		S008	離散数学	2				○					金子博	計算機数学
	S011	C言語システムプログラミング	3				○					堤智昭	コンピュータプログラミング A	
コ ー ス 一 般 科 目	S012	ヒューマンインタフェース	2					○	○			【前学期】 大山実 【前・後学期】 徳永弘子	コンピュータプログラミング A	
	S015	データマイニング	2					○				和田雄次	データベースシステム	
	S016	オブジェクト指向設計	2					○				宮川治	コンピュータプログラミング B	
	S020	ソフトウェア工学	2						○			阿部清彦	情報処理の基礎、コン ピュータプログラミングA	
	S021	デジタル計測工学	3				○					宮原一紀	エレクトロニクスB	
	S022	生体情報工学	2				○					根本幾	微分積分学、確率統計、物 理学B	
	S023	シミュレーション	2			○						斎藤博人	微分積分学、コンピュ ータプログラミングA	
	S024	生体計測工学	2					○				鈴木真	エレクトロニクスB	
	S025	センサー工学	2						○			中田毅	線形代数、エレクトロニク スB	
	S026	コンピュータグラフィックス	2						○			柴田滝也	コンピュータプログラミング A、線形代数	
	S027	遠隔システムと制御	3						○			中田毅	線形代数、エレクトロニク スB	
	S028	音響工学A	3					○				渡邊祐子	物理学A	
S029	音響工学B	2						○			伊勢史郎	デジタル信号処理		
S030	感性工学	2			○						渡邊祐子			
S060	視覚のデジタル処理	3						○			武川直樹	デジタル信号処理または 情報圧縮		
S032	信号処理応用	2						○			斎藤博人	デジタル信号処理		

第2章
学修案内

 2016
(平成28)
年度～
2011
(平成23)
年度

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨				
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期			
一般科目	S033	医療情報工学	2							○		鈴木真	コンピュータプログラミングA	
	S035	人工知能	2							○		築山俊史	情報処理の基礎、離散数学、コンピュータプログラミングA	
	S036	バーチャルリアリティ	2							○		遠藤義則		
	S037	基礎マルチメディア工学	3				○					渡邊祐子	情報処理の基礎	
	S038	ヒューマンメディア	2							○		柴田滝也		
	S039	CGアニメーション	4								○	遠藤義則	CAD	
	S040	建築CAD演習	4		○							(開講せず)	空間表現法・演習	
	S041	都市居住と環境	2				○					伊藤俊介		
	S042	構造システムと安全A	2			○						立花正彦		
	S043	構造システムと安全B	2							○		木村秀樹	構造システムと安全A	
	S044	構造システムと材料・実験	4								○	深澤協三、溝淵匠		
	S045	インテリジェント環境システム	3				○					吉村彰、桑谷佳容、溝淵匠		
	S046	まちづくりの環境デザイン	2							○		吉村彰		
	S047	高齢社会と環境	2							○		江川香奈		
	S048	ネットワーク医療福祉システム	2								○	江川香奈		
	S049	人工環境制御	2								○	大鎌征四郎		
	S050	人工環境づくりの実際	3								○	久保田滋		
	S051	ランドスケープと環境	2								○	柴田滝也		
	S052	建築材料	2								○	大澤悟		
	S053	建築法規	1								○	大崎淳史	集中講義	
	S054	建築工法・生産	2								○	溝淵匠	集中講義	
	S055	人間中心デザイン・認知心理	2				○					大島直樹		
	S056	ユーザビリティ評価法	2					○				大島直樹		
	S057	情報心理学	2								○	今野紀子		
	S058	言語・非言語コミュニケーション	3								○	日根恭子		
S059	ITコミュニケーションと社会	2									○	日根恭子		
数学系科目	M001	計算機数学	2		○	○						(開講せず)		
	M002	情報数学Ⅰ(応用解析学)	3			○	○					【前学期】伊勢史郎	今年度後学期開講せず 事前履修条件：微分積分学	
	M003	情報数学Ⅱ(確率・統計)	3			○						鈴木秀一		
	M004	情報数学Ⅲ(応用幾何)	3			○	○					田澤義彦	今年度前学期開講せず 事前履修条件：線形代数	
	M005	情報数学Ⅳ(代数学)	3				○					鈴木秀一		
	M006	情報数学Ⅴ(多変量統計解析)	3			○						鈴木秀一		
	演習・プロジェクト科目	P001	環境計画演習A	4			○						遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法★
P002		環境計画演習B	4				○					遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法★	
P003		情報環境プラクティスA	2			○						宮川治、堤智昭	技術日本語表現法★	
P004		情報環境プラクティスB	2				○					宮川治、堤智昭	技術日本語表現法★	
P005		環境パフォーマンスA	4							○		伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法★	
P006		環境パフォーマンスB	4							○		伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法★	
P007		インターンシップ	2							○	○	情報環境学科長		
P008		基礎プロジェクトA	4							○	○	小濱隆司 他	技術日本語表現法★	
P009		基礎プロジェクトB	4							○	○	小濱隆司 他	基礎プロジェクトA	
P022		卒業研究A・開発型プロジェクトA	4								○	○	情報環境学科長 他	技術日本語表現法★
P023		卒業研究B・開発型プロジェクトB	4								○	○	情報環境学科長 他	卒業研究A・開発型プロジェクトA
P014		年次縦断型PBL①	1										情報環境学部長 他	
P015		年次縦断型PBL②	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL①
P016		年次縦断型PBL③	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL②
P017		年次縦断型PBL④	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL③
P018		年次縦断型PBL⑤	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL④
P019		年次縦断型PBL⑥	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑤
P020		年次縦断型PBL⑦	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑥
P021	年次縦断型PBL⑧	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑦	

- 【注意事項】
- ★の事前履修条件科目は、平成26年度以降入学生のみ対象です。
 - ※の配当は、再履修者のみ対象です。
 - 情報環境プラクティスA、情報環境プラクティスBは、講義・演習1単位、実験・実習1単位の合計2単位です。
 - 前学期、後学期共に○印がある科目は、いずれの学期にも開講する科目を表します。
 - カリキュラム変更に伴う事前履修条件科目の読み替えに注意して下さい。
 - 内容は変更される場合がありますので、学生ポータルサイト (UNIPA) に注意して下さい。

デジタル情報工学コース 専門教育科目

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨				
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期			
基礎 基幹 科目	K001	情報処理の基礎	2	○	○							(開講せず)		
	K002	コンピュータプログラミング A	4		○	※○						【前学期】 堤智昭	今年度後学期開講せず	
	K003	コンピュータプログラミング B	4			○	※○					【後学期】 堤智昭	今年度前学期開講せず 事前履修条件：コンピュータプログラミングA	
	K004	システムプログラム/OS	3			○						酒井元気		
	K005	エレクトロニクスA	4		○							福岡久雄		
	K006	エレクトロニクスB	3			○						宮原一紀	微分積分学、物理学B	
	K007	デジタル信号処理	3				○	○				【前学期】 島田尊正 【後学期】 斎藤博人	情報数学Ⅰ、線形代数	
	K008	空間表現法・演習	4	○								(開講せず)		
	K009	CAD	4			○						遠藤義則		
	K010	コミュニケーションデザイン概論	2	○								武川直樹、青木良輔		
	K011	社会心理学	3		○							日根恭子		
K013	情報倫理と技術者倫理	2	○		○						石田厚子			
音響・画像科目群	S014	情報圧縮	2					○				武川直樹	情報処理の基礎、情報数学Ⅰ	
	S028	音響工学A	3					○				渡邊祐子	物理学A	
	S029	音響工学B	2						○			伊勢史郎	デジタル信号処理	
	S060	視覚のデジタル処理	3						○			武川直樹	デジタル信号処理または情報圧縮	
	S032	信号処理応用	2					○				斎藤博人	デジタル信号処理	
	S037	基礎マルチメディア工学	3				○					渡邊祐子	情報処理の基礎	
	バーチャルリアリティ科目群	S012	ヒューマンインタフェース	2					○	○			【前学期】 大山実 【前・後学期】 徳永弘子	コンピュータプログラミングA
		S026	コンピュータグラフィックス	2					○				柴田滝也	コンピュータプログラミングA、線形代数
		S030	感性工学	2				○					渡邊祐子	
		S036	バーチャルリアリティ	2						○			遠藤義則	
		S038	ヒューマンメディア	2						○			柴田滝也	
S039		CGアニメーション	4							○		遠藤義則	CAD	
システム・医用科目群		S021	デジタル計測工学	3				○					宮原一紀	エレクトロニクスB
		S022	生体情報工学	2				○					根本幾	微分積分学、確率統計、物理学B
		S023	シミュレーション	2			○						斎藤博人	微分積分学、コンピュータプログラミングA
		S024	生体計測工学	2					○				鈴木真	エレクトロニクスB
		S025	センサー工学	2					○				中田毅	線形代数、エレクトロニクスB
	S027	遠隔システムと制御	3					○				中田毅	線形代数、エレクトロニクスB	
	S033	医療情報工学	2						○			鈴木真	コンピュータプログラミングA	
	S034	ニューラルネットワーク	2						○			島田尊正	情報数学Ⅲ	
	S035	人工知能	2						○			築山俊史	情報処理の基礎、離散数学、コンピュータプログラミングA	
	コ ー ス 一 般 科 目	S001	情報通信リテラシー	2	○	○							(開講せず)	
		S002	アセンブリ言語	2		○							大島直樹	
S003		インターネット総論A	2			○						小林浩、佐野香	情報処理の基礎	
S004		インターネット総論B (情報倫理と知的財産)	2				○					小林浩、佐野香	インターネット総論Aまたはコンピュータネットワーク	
S005		データ構造とアルゴリズム	2			○						金子博	情報処理の基礎	
S006		コンピュータ構成	2			○						福岡久雄	情報処理の基礎	
S007		コンピュータネットワーク	3				○					宮保憲治	情報通信リテラシー	
S008		離散数学	2				○					金子博	計算機数学	
S009		ネットワークセキュリティ	3				○					八槨博史	情報通信リテラシー	
S010		データベースシステム	3				○					石田厚子	情報処理の基礎、コンピュータプログラミングA	
S011		C言語システムプログラミング	3				○					堤智昭	コンピュータプログラミングA	
S013		並列処理	2					○				平山秀昭	コンピュータプログラミングA、情報数学Ⅰ	

第2章
学修案内

 2016
(平成28)
年度～
2011
(平成23)
年度

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨			
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
一般科目	S015	データマイニング	2					○				和田雄次	データベースシステム
	S016	オブジェクト指向設計	2					○				宮川治	コンピュータプログラミングB
	S017	高度データベースシステム	2						○			和田雄次	データベースシステム
	S018	モバイルコンピューティング	2						○			小林浩、佐野香	インターネット総論Bまたはコンピュータネットワーク
	S019	分散リアルタイムシステム	3				○					福岡久雄	コンピュータプログラミングA
	S020	ソフトウェア工学	2						○			阿部清彦	情報処理の基礎、コンピュータプログラミングA
	S040	建築CAD演習	4		○							(開講せず)	空間表現法・演習
	S041	都市居住と環境	2				○					伊藤俊介	
	S042	構造システムと安全A	2			○						立花正彦	
	S043	構造システムと安全B	2					○				木村秀樹	構造システムと安全A
	S044	構造システムと材料・実験	4						○			深澤協三、溝淵匠	
	S045	インテリジェント環境システム	3				○					吉村彰、桑谷佳容、溝淵匠	
	S046	まちづくりの環境デザイン	2					○				吉村彰	
	S047	高齢社会と環境	2					○				江川香奈	
	S048	ネットワーク医療福祉システム	2						○			江川香奈	
	S049	人工環境制御	2						○			大鎌征四郎	
	S050	人工環境づくりの実際	3							○		久保田滋	
	S051	ランドスケープと環境	2							○		柴田遙也	
	S052	建築材料	2						○			大澤悟	
	S053	建築法規	1							○		大崎淳史	集中講義
S054	建築工法・生産	2							○		溝淵匠	集中講義	
S055	人間中心デザイン・認知心理	2			○						大島直樹		
S056	ユーザビリティ評価法	2				○					大島直樹		
S057	情報心理学	2				○					今野紀子		
S058	言語・非言語コミュニケーション	3						○			日根恭子		
S059	ITコミュニケーションと社会	2							○		日根恭子		
数学系科目	M001	計算機数学	2		○	○						(開講せず)	
	M002	情報数学Ⅰ(応用解析学)	3			○	○					【前学期】伊勢史郎	今年度後学期開講せず 事前履修条件：微分積分学
	M003	情報数学Ⅱ(確率・統計)	3			○						鈴木秀一	
	M004	情報数学Ⅲ(応用幾何)	3			○	○					田澤義彦	今年度前学期開講せず 事前履修条件：線形代数
	M005	情報数学Ⅳ(代数学)	3				○					鈴木秀一	
	M006	情報数学Ⅴ(多変量統計解析)	3			○						鈴木秀一	
演習・プロジェクト科目	P001	環境計画演習A	4			○						遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★
	P002	環境計画演習B	4				○					遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★
	P003	情報環境プラクティスA	2			○						宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★
	P004	情報環境プラクティスB	2				○					宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★
	P005	環境パフォーマンスA	4					○				伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★
	P006	環境パフォーマンスB	4						○			伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★
	P007	インターンシップ	2					○	○			情報環境学科長	
	P008	基礎プロジェクトA	4					○	○			小濱隆司 他	技術日本語表現法 ★
	P009	基礎プロジェクトB	4					○	○			小濱隆司 他	基礎プロジェクトA
	P022	卒業研究A・開発型プロジェクトA	4							○	○	情報環境学科長 他	技術日本語表現法 ★
	P023	卒業研究B・開発型プロジェクトB	4							○	○	情報環境学科長 他	卒業研究A・開発型プロジェクトA
	P014	年次縦断型PBL①	1									情報環境学部長 他	
	P015	年次縦断型PBL②	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL①
	P016	年次縦断型PBL③	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL②
P017	年次縦断型PBL④	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL③	
P018	年次縦断型PBL⑤	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL④	
P019	年次縦断型PBL⑥	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑤	
P020	年次縦断型PBL⑦	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑥	
P021	年次縦断型PBL⑧	1									情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑦	

【注意事項】

- ★の事前履修条件科目は、平成26年度以降入学生のみ対象です。
- ※の配当は、再履修者のみ対象です。
- 情報環境プラクティスA、情報環境プラクティスBは、講義・演習1単位、実験・実習1単位の合計2単位です。
- 前学期、後学期共に○印がある科目は、いずれの学期にも開講する科目を表します。
- カリキュラム変更に伴う事前履修条件科目の読み替えに注意して下さい。
- 内容は変更される場合がありますので、学生ポータルサイト (UNIPA) に注意して下さい。

建築デザインコース 専門教育科目

区分	授番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨			
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
基礎 基幹 科目	K001	情報処理の基礎	2	○	○							(開講せず)	
	K002	コンピュータプログラミング A	4		○	※○						【前学期】堤智昭	今年度後学期開講せず
	K003	コンピュータプログラミング B	4			○	※○					【後学期】堤智昭	今年度前学期開講せず 事前履修条件：コンピュータプログラミングA
	K004	システムプログラム/OS	3			○						酒井元気	
	K005	エレクトロニクスA	4		○							福岡久雄	
	K006	エレクトロニクスB	3			○						宮原一紀	微分積分学、物理学B
	K007	デジタル信号処理	3				○	○				【前学期】島田尊正 【後学期】斎藤博人	情報数学Ⅰ、線形代数
	K008	空間表現法・演習	4	○								(開講せず)	
	K009	CAD	4			○						遠藤義則	
	K010	コミュニケーションデザイン概論	2	○								武川直樹、青木良輔	
	K011	社会心理学	3		○							日根恭子	
	K013	情報倫理と技術者倫理	2	○	○							石田厚子	
	コ ー ス 基 幹 科 目	S040	建築CAD演習	4		○							(開講せず)
S041		都市居住と環境	2				○					伊藤俊介	
S045		インテリジェント環境システム	3				○					吉村彰、桑谷佳容、溝淵匠	
S046		まちづくりの環境デザイン	2					○				吉村彰	
S047		高齢社会と環境	2					○				江川香奈	
S048		ネットワーク医療福祉システム	2						○			江川香奈	
S051		ランドスケープと環境	2							○		柴田滝也	
S042		構造システムと安全A	2			○						立花正彦	
S043		構造システムと安全B	2					○				木村秀樹	構造システムと安全A
S044		構造システムと材料・実験	4						○			深澤協三、溝淵匠	
S049		人工環境制御	2						○			大鎌征四郎	
S050		人工環境づくりの実際	3							○		久保田滋	
S052		建築材料	2					○				大澤悟	
S053		建築法規	1						○			大崎淳史	集中講義
S054		建築工法・生産	2							○		溝淵匠	集中講義
コ ー ス 基 幹 科 目	S012	ヒューマンインタフェース	2					○	○			【前学期】大山実 【前・後学期】徳永弘子	コンピュータプログラミングA
	S026	コンピュータグラフィックス	2					○				柴田滝也	コンピュータプログラミングA、線形代数
	S030	感性工学	2				○					渡邊祐子	
	S036	バーチャルリアリティ	2						○			遠藤義則	
	S038	ヒューマンメディア	2						○			柴田滝也	
	S039	CGアニメーション	4							○		遠藤義則	CAD
	S001	情報通信リテラシー	2	○	○							(開講せず)	
コ ー ス 基 幹 科 目	S002	アセンブリ言語	2		○							大島直樹	
	S003	インターネット総論A	2			○						小林浩、佐野香	情報処理の基礎
	S004	インターネット総論B (情報倫理と知的財産)	2				○					小林浩、佐野香	インターネット総論Aまたは コンピュータネットワーク
	S005	データ構造とアルゴリズム	2				○					金子博	情報処理の基礎
	S006	コンピュータ構成	2			○						福岡久雄	情報処理の基礎
	S007	コンピュータネットワーク	3				○					宮保憲治	情報通信リテラシー
	S008	離散数学	2				○					金子博	計算機数学
	S009	ネットワークセキュリティ	3				○					八橋博史	情報通信リテラシー
	S010	データベースシステム	3				○					石田厚子	情報処理の基礎、コン ピュータプログラミングA
	S011	C言語システムプログラミング	3				○					堤智昭	コンピュータプログラミング A
	S013	並列処理	2					○				平山秀昭	コンピュータプログラミング A、情報数学Ⅰ
	S014	情報圧縮	2					○				武川直樹	情報処理の基礎、情報数学Ⅰ
	S015	データマイニング	2					○				和田雄次	データベースシステム
	S016	オブジェクト指向設計	2						○			宮川治	コンピュータプログラミング B
	S017	高度データベースシステム	2						○			和田雄次	データベースシステム
S018	モバイルコンピューティング	2							○		小林浩、佐野香	インターネット総論Bまたは コンピュータネットワーク	

第2章
学修案内

 2016
(平成28)
年度～
2011
(平成23)
年度

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨				
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期			
一般科目	S019	分散リアルタイムシステム	3				○					福岡久雄	コンピュータプログラミングA	
	S020	ソフトウェア工学	2							○		阿部清彦	情報処理の基礎、コンピュータプログラミングA	
	S021	デジタル計測工学	3				○					宮原一紀	エレクトロニクスB	
	S022	生体情報工学	2				○					根本幾	微分積分学、確率統計、物理学B	
	S023	シミュレーション	2			○						斎藤博人	微分積分学、コンピュータプログラミングA	
	S024	生体計測工学	2						○			鈴木真	エレクトロニクスB	
	S025	センサー工学	2						○			中田毅	線形代数、エレクトロニクスB	
	S027	遠隔システムと制御	3						○			中田毅	線形代数、エレクトロニクスB	
	S028	音響工学A	3						○			渡邊祐子	物理学A	
	S029	音響工学B	2							○		伊勢史郎	デジタル信号処理	
	S060	視覚のデジタル処理	3							○		武川直樹	デジタル信号処理または情報圧縮	
	S032	信号処理応用	2						○			斎藤博人	デジタル信号処理	
	S033	医療情報工学	2							○		鈴木真	コンピュータプログラミングA	
	S034	ニューラルネットワーク	2							○		島田尊正	情報数学Ⅲ	
	S035	人工知能	2							○		築山俊史	情報処理の基礎、離散数学、コンピュータプログラミングA	
	S037	基礎マルチメディア工学	3					○				渡邊祐子	情報処理の基礎	
	S055	人間中心デザイン・認知心理	2				○					大島直樹		
	S056	ユーザビリティ評価法	2					○				大島直樹		
	S057	情報心理学	2					○				今野紀子		
	S058	言語・非言語コミュニケーション	3						○			日根恭子		
S059	ITコミュニケーションと社会	2								○	日根恭子			
数学系科目	M001	計算機数学	2		○	○						(開講せず)		
	M002	情報数学Ⅰ(応用解析学)	3				○	○				【前学期】伊勢史郎	今年度後学期開講せず 事前履修条件：微分積分学	
	M003	情報数学Ⅱ(確率・統計)	3					○				鈴木秀一		
	M004	情報数学Ⅲ(応用幾何)	3					○	○			田澤義彦	今年度前学期開講せず 事前履修条件：線形代数	
	M005	情報数学Ⅳ(代数学)	3						○			鈴木秀一		
	M006	情報数学Ⅴ(多変量統計解析)	3						○			鈴木秀一		
	演習・プロジェクト科目	P001	環境計画演習A	4				○					遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★
P002		環境計画演習B	4					○				遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★	
P003		情報環境プラクティスA	2				○					宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★	
P004		情報環境プラクティスB	2					○				宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★	
P005		環境パフォーマンスA	4						○			伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★	
P006		環境パフォーマンスB	4							○		伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★	
P007		インターンシップ	2						○	○		情報環境学部長		
P008		基礎プロジェクトA	4						○	○		小濱隆司 他	技術日本語表現法 ★	
P009		基礎プロジェクトB	4						○	○		小濱隆司 他	基礎プロジェクトA	
P022		卒業研究A・開発型プロジェクトA	4								○	○	情報環境学部長 他	技術日本語表現法 ★
P023		卒業研究B・開発型プロジェクトB	4								○	○	情報環境学部長 他	卒業研究A・開発型プロジェクトA
P014		年次縦断型PBL①	1										情報環境学部長 他	
P015		年次縦断型PBL②	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL①
P016		年次縦断型PBL③	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL②
P017		年次縦断型PBL④	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL③
P018		年次縦断型PBL⑤	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL④
P019		年次縦断型PBL⑥	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑤
P020	年次縦断型PBL⑦	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑥	
P021	年次縦断型PBL⑧	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑦	

【注意事項】

- ・★の事前履修条件科目は、平成26年度以降入学生のみ対象です。
- ・※の配当は、再履修者のみ対象です。
- ・情報環境プラクティスA、情報環境プラクティスBは、講義・演習1単位、実験・実習1単位の合計2単位です。
- ・前学期、後学期共に○印がある科目は、いずれの学期にも開講する科目を表します。
- ・カリキュラム変更に伴う事前履修条件科目の読み替えに注意して下さい。
- ・内容は変更される場合がありますので、学生ポータルサイト（UNIPA）に注意して下さい。

コミュニケーション工学コース 専門教育科目

区 分	授 業 科 目 名	選 択 単 位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
			1年目 学生推奨		2年目 学生推奨		3年目 学生推奨		4年目 学生推奨				
			前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期			
基礎 基 幹 科 目	K001	情報処理の基礎	2	○	○							(開講せず)	
	K002	コンピュータプログラミング A	4		○	※○						【前学期】 堤智昭	今年度後学期開講せず
	K003	コンピュータプログラミング B	4			○	※○					【後学期】 堤智昭	今年度前学期開講せず 事前履修条件：コンピュータプログラミングA
	K004	システムプログラム/OS	3			○						酒井元気	
	K005	エレクトロニクスA	4		○							福岡久雄	
	K006	エレクトロニクスB	3			○						宮原一紀	微分積分学、物理学B
	K007	デジタル信号処理	3				○	○				【前学期】 島田尊正 【後学期】 斎藤博人	情報数学Ⅰ、線形代数
	K008	空間表現法+演習	4	○								(開講せず)	
	K009	CAD	4			○						遠藤義則	
	K010	コミュニケーションデザイン概論	2	○								武川直樹、青木良輔	
	K011	社会心理学	3		○							日根恭子	
	K013	情報倫理と技術者倫理	2	○	○							石田厚子	
	人 間 科 学 科 目 群	S012	ヒューマンインタフェース	2				○	○				【前学期】 大山実 【前・後学期】 徳永弘子
S030		感性工学	2			○						渡邊祐子	
S055		人間中心デザイン・認知心理	2			○						大島直樹	
S056		ユーザビリティ評価法	2			○						大島直樹	
S057		情報心理学	2			○						今野紀子	
S058		言語・非言語コミュニケーション	3				○					日根恭子	
S059		ITコミュニケーションと社会	2						○			日根恭子	
S014		情報圧縮	2				○					武川直樹	情報処理の基礎、情報数学Ⅰ
S026		コンピュータグラフィックス	2				○					柴田滝也	コンピュータプログラミン gA、線形代数
S028		音響工学A	3				○					渡邊祐子	物理学A
S029		音響工学B	2					○				伊勢史郎	デジタル信号処理
S060		視覚のデジタル処理	3					○				武川直樹	デジタル信号処理または 情報圧縮
S032		信号処理応用	2				○					斎藤博人	デジタル信号処理
S037	基礎マルチメディア工学	3				○					渡邊祐子	情報処理の基礎	
S038	ヒューマンメディア	2						○			柴田滝也		
コ ー ス 基 幹 科 目	S014	情報圧縮	2				○					武川直樹	情報処理の基礎、情報数学Ⅰ
	S026	コンピュータグラフィックス	2				○					柴田滝也	コンピュータプログラミン gA、線形代数
	S028	音響工学A	3				○					渡邊祐子	物理学A
	S029	音響工学B	2					○				伊勢史郎	デジタル信号処理
	S060	視覚のデジタル処理	3					○				武川直樹	デジタル信号処理または 情報圧縮
	S032	信号処理応用	2				○					斎藤博人	デジタル信号処理
	S037	基礎マルチメディア工学	3				○					渡邊祐子	情報処理の基礎
	S038	ヒューマンメディア	2						○			柴田滝也	
	S001	情報通信リテラシー	2	○	○							(開講せず)	
	S002	アセンブリ言語	2		○							大島直樹	
	S003	インターネット総論A	2			○						小林浩、佐野香	情報処理の基礎
	S004	インターネット総論B (情報倫理と知的財産)	2				○					小林浩、佐野香	インターネット総論Aまたは コンピュータネットワーク
	S005	データ構造とアルゴリズム	2			○						金子博	情報処理の基礎
S006	コンピュータ構成	2			○						福岡久雄	情報処理の基礎	
S007	コンピュータネットワーク	3				○					宮保憲治	情報通信リテラシー	
S008	離散数学	2				○					金子博	計算機数学	
S009	ネットワークセキュリティ	3				○					八横博史	情報通信リテラシー	
S010	データベースシステム	3				○					石田厚子	情報処理の基礎、コン ピュータプログラミングA	
S011	C言語システムプログラミング	3				○					堤智昭	コンピュータプログラミン gA	
コ ー ス 一 般 科 目	S013	並列処理	2					○				平山秀昭	コンピュータプログラミン gA、情報数学Ⅰ
	S015	データマイニング	2					○				和田雄次	データベースシステム
	S016	オブジェクト指向設計	2					○				宮川治	コンピュータプログラミン gB
	S017	高度データベースシステム	2						○			和田雄次	データベースシステム
	S018	モバイルコンピューティング	2						○			小林浩、佐野香	インターネット総論Bまたは コンピュータネットワーク
	S019	分散リアルタイムシステム	3				○					福岡久雄	コンピュータプログラミン gA
	S020	ソフトウェア工学	2						○			阿部清彦	情報処理の基礎、コン ピュータプログラミングA
	S021	デジタル計測工学	3				○					宮原一紀	エレクトロニクスB
	S022	生体情報工学	2				○					根本幾	微分積分学、確率統計、物 理学B

第2章
学修案内

 2016
(平成28)
年度～
2011
(平成23)
年度

区分	授業科目番号	授業科目名	選択単位	2018年度開講科目								担当教員名	事前履修条件	
				1年目学生推奨		2年目学生推奨		3年目学生推奨		4年目学生推奨				
				前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期			
コ ー ス 一 般 科 目	S023	シミュレーション	2		○							斎藤博人	微分積分学、コンピュータプログラミングA	
	S024	生体計測工学	2					○				鈴木真	エレクトロニクスB	
	S025	センサー工学	2					○				中田毅	線形代数、エレクトロニクスB	
	S027	遠隔システムと制御	3					○				中田毅	線形代数、エレクトロニクスB	
	S033	医療情報工学	2							○		鈴木真	コンピュータプログラミングA	
	S034	ニューラルネットワーク	2							○		島田尊正	情報数学Ⅲ	
	S035	人工知能	2							○		築山俊史	情報処理の基礎、離散数学、コンピュータプログラミングA	
	S036	バーチャルリアリティ	2							○		遠藤義則		
	S039	CGアニメーション	4								○	遠藤義則	CAD	
	S040	建築CAD演習	4	○								(開講せず)	空間表現法・演習	
	S041	都市居住と環境	2				○					伊藤俊介		
	S042	構造システムと安全A	2			○						立花正彦		
	S043	構造システムと安全B	2					○				木村秀樹	構造システムと安全A	
	S044	構造システムと材料・実験	4							○		深澤協三、溝淵匠		
	S045	インテリジェント環境システム	3				○					吉村彰、桑谷佳容、溝淵匠		
	S046	まちづくりの環境デザイン	2						○			吉村彰		
	S047	高齢社会と環境	2						○			江川香奈		
	S048	ネットワーク医療福祉システム	2							○		江川香奈		
	S049	人工環境制御	2							○		大鎌征四郎		
	S050	人工環境づくりの実際	3								○	久保田滋		
	S051	ランドスケープと環境	2								○	柴田滝也		
S052	建築材料	2							○		大澤悟			
S053	建築法規	1								○	大崎浩史	集中講義		
S054	建築工法・生産	2								○	溝淵匠	集中講義		
数学系科目	M001	計算機数学	2		○	○						(開講せず)		
	M002	情報数学Ⅰ(応用解析学)	3			○	○					【前学期】伊勢史郎	今年度後学期開講せず 事前履修条件：微分積分学	
	M003	情報数学Ⅱ(確率・統計)	3			○						鈴木秀一		
	M004	情報数学Ⅲ(応用幾何)	3			○	○					田澤義彦	今年度前学期開講せず 事前履修条件：線形代数	
	M005	情報数学Ⅳ(代数学)	3				○					鈴木秀一		
	M006	情報数学Ⅴ(多変量統計解析)	3			○						鈴木秀一		
	演習・プロジェクト科目	P001	環境計画演習A	4			○						遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★
P002		環境計画演習B	4				○					遠藤義則	集中講義 技術日本語表現法 ★	
P003		情報環境プラクティスA	2			○						宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★	
P004		情報環境プラクティスB	2				○					宮川治、堤智昭	技術日本語表現法 ★	
P005		環境パフォーマンスA	4					○				伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★	
P006		環境パフォーマンスB	4						○			伊藤俊介、江川香奈、溝淵匠、吉村彰	技術日本語表現法 ★	
P007		インターンシップ	2					○	○			情報環境学科長		
P008		基礎プロジェクトA	4						○	○		小濱隆司 他	技術日本語表現法 ★	
P009		基礎プロジェクトB	4						○	○		小濱隆司 他	基礎プロジェクトA	
P022		卒業研究A・開発型プロジェクトA	4								○	○	情報環境学科長 他	技術日本語表現法 ★
P023		卒業研究B・開発型プロジェクトB	4								○	○	情報環境学科長 他	卒業研究A・開発型プロジェクトA
P014		年次縦断型PBL①	1										情報環境学部長 他	
P015		年次縦断型PBL②	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL①
P016		年次縦断型PBL③	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL②
P017		年次縦断型PBL④	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL③
P018		年次縦断型PBL⑤	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL④
P019		年次縦断型PBL⑥	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑤
P020	年次縦断型PBL⑦	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑥	
P021	年次縦断型PBL⑧	1										情報環境学部長 他	年次縦断型PBL⑦	

【注意事項】

- ・★の事前履修条件科目は、平成26年度以降入学生のみ対象です。
- ・情報環境プラクティスA、情報環境プラクティスBは、講義・演習1単位、実験・実習1単位の合計2単位です。
- ・前学期、後学期共に○印がある科目は、いずれの学期にも開講する科目を表します。
- ・カリキュラム変更に伴う事前履修条件科目の読み替えに注意して下さい。
- ・内容は変更される場合がありますので、学生ポータルサイト（UNIPA）に注意して下さい。

カリキュラム変更に伴う再履修・事前履修条件・履修履歴について

カリキュラム 変更年度	カリキュラム変更前配当 旧科目(X)		カリキュラム変更後配当 新科目(Y)		〔1〕 (X)を単位修得済の場合 の(Y)の履修	〔2〕 (Y)が他科目の事前履修 条件となっている場合	〔3〕 (X)が不合格で、(Y) を再履修した場合
	科目名	単位数	科目名	単位数			
2012 (平成24) 年度	視覚と画像処理	3	視覚のデジタル処理	3	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	卒業研究A	4	卒業研究A・ 開発型プロジェクトA	4	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	卒業研究B	4	卒業研究B・ 開発型プロジェクトB	4	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	開発型プロジェクトA	4	卒業研究A・ 開発型プロジェクトA	4	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	開発型プロジェクトB	4	卒業研究B・ 開発型プロジェクトB	4	履修不可		(X)の履修履歴を削除
2013 (平成25) 年度	英語理解Ⅰ	2	初級英語Ⅰ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	英語理解Ⅱ	2	初級英語Ⅱ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	総合英語Ⅰ	2	中級英語Ⅰ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	総合英語Ⅱ	2	中級英語Ⅱ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
2014 (平成26) 年度	情報倫理	2	情報倫理と技術者倫理	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	英語表現Ⅰ	2	初級英会話Ⅰ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	英語表現Ⅱ	2	初級英会話Ⅱ	2	履修不可		(X)の履修履歴を削除
	フレッシュマンゼミ	2	対応科目なし				

履 修 条 件

カリキュラム 変更年度	科目名	履 修 条 件
2011 (平成23) 年度	基礎英語Ⅰ	英語理解Ⅰ(初級英語Ⅰ)、英語理解Ⅱ(初級英語Ⅱ)、総合英語Ⅰ(中級英語Ⅰ)、総合英語Ⅱ(中級英語Ⅱ)、技術英語、実践英語、上級英語Ⅰ、上級英語Ⅱを修得済の場合、履修不可 ※()は、2013年度から科目名称変更となる科目
	基礎英語Ⅱ	英語理解Ⅰ(初級英語Ⅰ)、英語理解Ⅱ(初級英語Ⅱ)、総合英語Ⅰ(中級英語Ⅰ)、総合英語Ⅱ(中級英語Ⅱ)、技術英語、実践英語、上級英語Ⅰ、上級英語Ⅱを修得済の場合、履修不可 ※()は、2013年度から科目名称変更となる科目

新 設 科 目

カリキュラム 変更年度	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
2014 (平成26) 年度	初級英作文Ⅰ	2	初級英作文Ⅱ	2	中級英会話Ⅰ	2	中級英会話Ⅱ	2
	中級英作文Ⅰ	2	中級英作文Ⅱ	2	上級英会話	2	上級英作文	2
	技術日本語表現法	2						

カリキュラムマップ

カリキュラムは、前述の授業科目配当表に記載されています。

カリキュラム（授業科目配当表）には、卒業までに必要な科目が Semester 毎に配当されています。

本来、学年制であれば履修する科目は、自分の在籍している学年に配当されている科目を履修することになりますが、本学部は、Semester 制を導入しているため、履修する科目は、ある程度自由に選択することが可能です。

しかし、無計画に履修せずに、卒業までの履修を体系立てて計画する必要があります。

本カリキュラムマップは、カリキュラム（授業科目配当表）に連動し、履修計画の一助となる表となっていますので、活用してください。

平成29年度より、「開講せず」科目には網掛けを付しており、履修計画立案の際、十分に参照してください。

ネットワーク・コンピュータ工学コース カリキュラムマップ

セメスター・年次相当		セメスター1 単位	セメスター2 単位	セメスター3 単位	セメスター4 単位	セメスター5 単位	セメスター6 単位	セメスター7 単位	セメスター8 単位
区分		1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期
導入・リテラシー	コンピュータリテラシー	2							
	ワークショップ	1							
数学系科目およびコースに関連する素養科目	カリキュラム計画	1							
	技術日本語表現法※	2	(技術日本語表現法)※	2					
	基礎数学	3	計算機数学 (基礎数学)	2	情報数学I (応用解析学)	3	情報数学IV (代数学)		
	線形代数	4	(線形代数)	4	情報数学II (確率・統計)	3			
	微積分学	4	(微積分学)	4	情報数学III (応用幾何)	3	情報数学III (応用幾何)		
	物理学A (力学)	2	物理学B (電気)	2	確率統計	3	情報数学IV (多変量統計解析)		
基礎基幹科目	情報処理の基礎	2	(情報処理の基礎)	2					
	コンピュータプログラミングA	4	コンピュータプログラミングB	4					
	システムプログラム/OS	3	システムプログラム/OS	3					
	エレクトロニクスA	4	エレクトロニクスB	3					
	空間表現法・演習	4			デジタル信号処理	3	(デジタル信号処理)		
	コミュニケーションデザイン概論	2			CAD	4			
	情報倫理と技術者倫理	2	社会心理学	3	(情報倫理と技術者倫理)	2			
ネットワーク科目群	情報通信リテラシー	2	(情報通信リテラシー)	2	コンピュータネットワーク	3			
				インターネット総論A	2	インターネット総論B (情報倫理と知的財産)	2	モバイルコンピューティング	2
				ネットワークセキュリティ	3	情報圧縮	2		
コンピュータ科目群			アセンブリ言語	2	コンピュータ構成	2			
					分散リアルタイムシステム	3	並列処理	2	
プログラミング科目群				データ構造とアルゴリズム	2	データベースシステム	3	高度データベースシステム	2
					離散数学	2		ニューラルネットワーク	2
					C言語システムプログラミング	3	オブジェクト指向設計	2	ソフトウェア工学
演習・プロジェクト科目				情報環境プラクティスA	2	情報環境プラクティスB	2	基礎プロジェクトA/B	4
								卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB	4
								卒業研究A・開発型プロジェクトA/B	4
								(卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB)	4
								インターンシップ	2

- (科目名) は、同じ科目の複数回開講を示す
- 素養科目と英語科目は、他コースと共通であるため、ここでは記載していない
- ※技術日本語表現法は、平成26年度以降入学生のみ対象
- 網掛けの科目は、2018 (平成30) 年度は開講せず

デジタル情報工学コース カリキュラムマップ

セメスター・年次相当		セメスター1 単位	セメスター2 単位	セメスター3 単位	セメスター4 単位	セメスター5 単位	セメスター6 単位	セメスター7 単位	セメスター8 単位	
区分		1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
導入・リテラシー	コンピュータリテラシー	2								
	ワークショップ	1								
	カリキュラム計画	1								
	技術日本語表現法※	2	(技術日本語表現法) ※	2						
数学系科目およびコースに関連する素養科目	基礎数学	3	(基礎数学)	3	情報数学I(応用解析学)	3	情報数学IV(代数学)			
	線形代数	4	(線形代数)	4	情報数学II(確率・統計)	3				
	微積分学	4	(微積分学)	4	情報数学III(応用幾何)	3	情報数学III(応用幾何)			
	確率統計	3		3	情報数学V(多変量統計解析)	3				
	物理学A(力学)	2	物理学B(電気)	2						
基礎基幹科目	情報処理の基礎	2	(情報処理の基礎)	2						
	コンピュータプログラミングA	4		4	コンピュータプログラミングB	4				
					システムプログラミング/OS	3				
	エレクトロニクスA	4		3	エレクトロニクスB	3				
	空間表現法・演習	4				デジタル信号処理	3	(デジタル信号処理)	3	
	コミュニケーションデザイン概論	2			CAD	4				
	情報倫理と技術者倫理	2	社会心理学	3	(情報倫理と技術者倫理)	2				
音響・画像科目群					基礎マルチメディア工学	3	音響工学A	3	音響工学B	2
							情報圧縮	2		
							信号処理応用	2		
バーチャルリアリティー科目群							視覚のデジタル処理	3		
							ヒューマンインタフェース	2	(ヒューマンインタフェース)	2
							ヒューマンメディア	2		
システム・医用科目群							コンピュータグラフィックス	2	バーチャルリアリティ	2
							感性工学	2		
							生体情報工学	2	生体計測工学	2
演習・プロジェクト科目							デジタル計測工学	3	センサ工学	2
							遠隔システムと制御	3		
							シミュレーション	2	人工知能	2
								ニューラルネットワーク	2	
							情報環境プラクティスA	2	情報環境プラクティスB	2
							環境計画演習A	4	環境計画演習B	4
							基礎プロジェクトA/B	4	(基礎プロジェクトA/B)	4
							環境パフォーマンスA	4	環境パフォーマンスB	4
							インターンシップ	2	(インターンシップ)	2
									卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB	4
									(卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB)	4

第2章 学修案内

○ (科目名) は、同じ科目の複数回開講を示す
 ○ 素養科目と英語科目は、他コースと共通であるため、ここでは記載していない
 ○ ※技術日本語表現法は、平成28年度以降入学生のみ対象
 ○ 網掛けの科目は、2018(平成30)年度は開講せず

建築デザインコース カリキュラムマップ

セメスター・年次相当		セメスター1 単位	セメスター2 単位	セメスター3 単位	セメスター4 単位	セメスター5 単位	セメスター6 単位	セメスター7 単位	セメスター8 単位						
区分		1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期						
導入・リテラシー	コンピュータリテラシー	2													
	ワークショップ	1													
	カリキュラム計画	1													
	技術日本語表現法※	2	(技術日本語表現法)※	2											
数学系科目およびコースに関連する素養科目	基礎数学	3	(基礎数学)	3											
	線形代数	4	(線形代数)	4	情報数学II(確率・統計)	3									
	微分積分学	4	(微分積分学)	4	情報数学V(多変量統計解析)	3									
	物理学A(力学)	2	確率統計	3											
基礎基幹科目	空間表現法・演習	4		CAD	4										
	コンピュータプログラミングA	4	コンピュータプログラミングA	4											
	エレクトロニクスA	4	エレクトロニクスA	3											
	情報処理の基礎	2	(情報処理の基礎)	2	システムプログラミング/OS	3									
	コミュニケーションデザイン概論	2			デジタル信号処理	3	(デジタル信号処理)	3							
	情報倫理と技術者倫理	2	社会心理学	3	(情報倫理と技術者倫理)	2									
コ ー ス 基 幹 科 目	建築計画科目群		建築CAD演習	4	都市居住と環境	2	インテリジェント環境システム	3	まちづくりの環境デザイン	2	ネットワーク医療福祉システム	2	ランドスケープと環境	2	
	建築技術科目群				構造システムと安全A	2	構造システムと安全B	2	建築材料	2	建築法規	1	建築工法・生産	2	
	バーチャルリアリティ科目群				感性工学	2	コンピュータグラフィックス	2	ヒューマンインタフェース	2	(ヒューマンインタフェース)	2	ヒューマンメディア	2	バーチャルリアリティ
演習・プロジェクト科目				環境計画演習A	4	環境計画演習B	4	環境パフォーマンスA	4	環境パフォーマンスB	4	卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB	4	(卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB)	4
								基礎プロジェクトA/B	4	(基礎プロジェクトA/B)	4	インターンシップ	2	(インターンシップ)	2

- (科目名)は、同じ科目の複数回開講を示す
- 素養科目と英語科目は、他コースと共通であるため、ここでは記載していない
- ※技術日本語表現法は、平成26年度以降入学生のみ対象
- 網掛けの科目は、2018(平成30)年度は開講せず

コミュニケーション工学コース カリキュラムマップ

セメスター・年次相当		セメスター1 単位	セメスター2 単位	セメスター3 単位	セメスター4 単位	セメスター5 単位	セメスター6 単位	セメスター7 単位	セメスター8 単位	
区分		1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
導入・リテラシー	コンピュータリテラシー	2								
	ワークショップ	1								
	カリキュラム計画	1								
	技術日本語表現法※	2	(技術日本語表現法) ※	2						
数学系科目およびコースに関連する素養科目	基礎数学	3	(基礎数学)	3	情報数学I(応用解析学)	3	情報数学IV(代数学)			
	線形代数	4	(線形代数)	4	情報数学II(確率・統計)	3				
	微分積分学	4	(微分積分学)	4	情報数学III(応用幾何)	3	情報数学III(応用幾何)			
			確率統計	3	情報数学V(多変量統計解析)	3				
	物理学A(力学)	2	物理学B(電気)	2						
基礎基幹科目	情報処理の基礎	2	(情報処理の基礎)	2						
	コンピュータプログラミングA	4	コンピュータプログラミングB	4						
			システムプログラミング/OS	3						
	エレクトロニクスA	4	エレクトロニクスB	3						
	空間表現法・演習	4			デジタル信号処理	3	(デジタル信号処理)			
	コミュニケーションデザイン概論	2			CAD	4				
	情報倫理と技術者倫理	2	社会心理学	3	(情報倫理と技術者倫理)	2				
コミュニケーション基幹科目	人間科学科目群			人間中心デザイン・認知心理	2	ユーザビリティ評価法	2	ITコミュニケーションと社会	2	
						情報心理学	2	ヒューマンインタフェース	2	
	メディア処理科目群					基礎マルチメディア工学	3	言語・非言語コミュニケーション	3	
								音響工学A	3	音響工学B
演習・プロジェクト科目				情報環境プラクティスA	2	情報環境プラクティスB	2	基礎プロジェクトA/B	4	
				環境計画演習A	4	環境計画演習B	4	(基礎プロジェクトA/B)	4	
								卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB	4	
								卒業研究A・開発型プロジェクトA/卒業研究B・開発型プロジェクトB	4	
							環境/パフォーマンスA	4	環境/パフォーマンスB	4
							インターンシップ	2	インターンシップ	2

第2章 学修案内

○ (科目名)は、同じ科目の複数回開講を示す
 ○ 素養科目と英語科目は、他コースと共通であるため、ここでは記載していない
 ○ ※技術日本語表現法は、平成26年度以降入学生のみ対象
 ○ 網掛けの科目は、2018(平成30)年度は開講せず

導入・リテラシー科目、素養科目 カリキュラムマップ

	分野	科目名	単位
導入・リテラシー科目	<導入・リテラシー>	コンピュータリテラシー	2
		ワークショップ	1
		カリキュラム計画	1
		技術日本語表現法※	2
素養科目	幅広い教養	歴史Ⅰ	2
		歴史Ⅱ	2
		人間と文化	2
		政治学	2
		法学(日本国憲法を含む)	2
		時事問題	2
		教育社会学	2
		都市文化	2
		情報化社会と職業	2
		社会情報メディア論	2
	実務的知識 (経営学・経済学)	国際経営論	2
		技術と経営	2
		マーケティング論	2
		国際経済学	2
		環境と経済	2
		日本の経済事情と産業構造	2
	論理的思考力・コミュニケーション力	哲学	2
		論理学	2
		倫理学	2
		自己表現法	2
	国際対応力	国際関係論	2
		欧米・アジア事情	2
		異文化理解	2
		アジアの文化と社会	2
		中国語Ⅰ	2
	中国語Ⅱ	2	
スポーツ	心と体	2	
	トリムスポーツⅠ・Ⅱ	2	
キャリア教育	東京電機大学で学ぶ	1	
	ボランティア活動	2	
	インターンシップ*	2	

○ * 演習・プロジェクト科目

○ ※ 技術日本語表現法は、平成26年度以降入学生のみ対象

○ 網掛けの科目は、2018(平成30)年度は開講せず

数学科目・物理科目 カリキュラムマップ

区分	セメスター・ 年次相当	セメスター 1	セメスター 2	セメスター 3	セメスター 4	セメスター 5以降
		1 年次前期	1 年次後期	2 年次前期	2 年次後期	
素養科目		基礎数学 3	基礎数学 3			
		線形代数 4	線形代数 4			
		微分積分学 4	微分積分学 4			
			確率統計 3	図形プログラミング 2		
<数学系科目>			計算機数学 2	計算機数学 2		
				情報数学I(応用解析学) 3	離散数学*	2
				情報数学II(確率・統計) 3		
				情報数学III(応用幾何) 3	(情報数学III(応用幾何))	3
物理科目		物理学A(力学) 2				
			物理学B(電気) 2			

○ * 専門教育科目

○ 網掛けの科目は、2018(平成30)年度は開講せず

英語科目 カリキュラムマップ

区分	セメスター・ 年次相当		セメスター-1 単位	セメスター-2 単位	セメスター-3 単位	セメスター-4 単位	セメスター-5 単位	セメスター-6 単位	セメスター-7 単位	セメスター-8 単位	備考	
	1 年次前期	1 年次後期	1 年次後期	2 年次前期	2 年次後期	3 年次前期	3 年次後期	4 年次前期	4 年次後期			
基礎的な英語能力養成 (入門レベル学生のみ対象) 語彙・文法力の強化	基礎英語Ⅰ*	2		(基礎英語Ⅰ)	2							
			基礎英語Ⅱ*	2		(基礎英語Ⅱ)	2					
総合的な英語能力養成 語彙・文法力の向上 読解・聴解力の強化	初級英語Ⅰ*	2			中級英語Ⅰ* (初級英語Ⅰ)*	2		上級英語Ⅰ* (中級英語Ⅰ)*	2			
			初級英語Ⅱ*	2		中級英語Ⅱ* (初級英語Ⅱ)*	2		上級英語Ⅱ* (中級英語Ⅱ)*	2		
英語発信能力養成 発話・作文能力の向上	初級英会話Ⅰ*	2			中級英会話Ⅰ*	2		上級英会話*	2			
	初級英作文Ⅰ*	2			中級英作文Ⅰ*	2		上級英作文*	2			
			初級英会話Ⅱ*	2		中級英会話Ⅱ*	2					
			初級英作文Ⅱ*	2		中級英作文Ⅱ*	2					
「実用英語」 情報系技術英語					技術英語	2	(技術英語)	2	(技術英語)	2	(技術英語)	2
T O E I C 受験対策			実践英語	2		(実践英語)	2		(実践英語)	2	(実践英語)	2
集中	海外英語研修A	2										
	海外英語研修B	2										
	海外英語研修C	2										

- (科目名) は、同じ科目の複数回開講を示す
- * 習熟度別クラス編成
- 網掛けの科目は、2018 (平成30) 年度は開講せず

6 セメスター終了時
卒業見込み判定
英語科目 6 単位以上必要 (素養科目と英語科目で31単位以上のうち)

7 セメスター終了時
半年後卒業見込み判定
英語科目 6 単位以上必要
(素養科目と英語科目で33単位以上のうち)

卒業所要単位中
英語科目 8 単位以上必要
(素養科目と英語科目で36単位以上のうち)

英語科目 習熟度別カリキュラムマップ

区分	セメスター・ 年次相当		セメスター-1 単位	セメスター-2 単位	セメスター-3 単位	セメスター-4 単位	セメスター-5 単位	セメスター-6 単位	セメスター-7 単位	セメスター-8 単位	備考	
	1 年次前期	1 年次後期	1 年次後期	2 年次前期	2 年次後期	3 年次前期	3 年次後期	4 年次前期	4 年次後期			
入門レベル 8 単位以上取得	基礎英語Ⅰ	2	基礎英語Ⅱ	2	初級英語Ⅰ*	2	初級英語Ⅱ*	2				
					(初級英会話Ⅰ) *	2	(初級英会話Ⅱ) *	2				
初級レベル～上級レベル 8 単位～20 単位以上取得	初級英語Ⅰ*	2	初級英語Ⅱ*	2	中級英語Ⅰ*	2	中級英語Ⅱ*	2	上級英語Ⅰ	2	上級英語Ⅱ	2
	初級英会話Ⅰ*	2	初級英会話Ⅱ*	2	(初級英語Ⅰ)*	2	(初級英語Ⅱ)*	2	(中級英語Ⅰ)	2	(中級英語Ⅱ)	2
					技術英語 (初級英会話Ⅰ) *	2	(技術英語) (初級英会話Ⅱ) *	2				
			実践英語	2		(実践英語)	2		(実践英語)	2	(実践英語)	2

注 1: 「基礎英語」以外のすべてのクラスを修得すると、36 単位となる。

注 2: 「基礎英語Ⅰ」4 クラス・「初級英語Ⅰ」8 クラスのクラス分けは4 月入学後実施の Placement test の結果に基づき行う。入門レベル約100 名程度は「基礎英語Ⅰ」へ配属される。

注 3: 「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」は「初級英会話Ⅰ・Ⅱ」「初級英作文Ⅰ・Ⅱ」以外の上記各クラスを修得済みの場合履修できない。

注 4: 「初級英語Ⅱ」→「初級英語Ⅰ」「初級英会話Ⅱ」→「初級英会話Ⅰ」「初級英語Ⅱ」→「中級英語Ⅱ」→「中級英語Ⅰ」の順に履修することも可能。「Ⅰ」は「Ⅱ」の事前履修条件とはならない。

卒業見込み・早期卒業・飛び級

1 卒業見込み

【卒業見込判定】

本学部において3年（以上）在学し、所定の条件を満たした者は「卒業見込者」として認定します。卒業見込者は4月および9月に学生ポータルサイト（UNIPA）により発表します。

① 6セメスター終了した時点での基準

平成23(2011)～平成28(2016)年度入学生 11JK～16JK
自由科目を除く総取得単位104単位以上修得し、かつ以下の条件を満たすこと。 <ul style="list-style-type: none"> ・導入・リテラシー科目2単位以上修得 ・素養科目と英語科目で合計31単位以上修得 ※ただし、英語科目は、6単位以上修得

→2セメスター後（1年後）の卒業見込みを認定

② 7セメスター以上、終了した時点での基準

平成23(2011)～平成28(2016)年度入学生 11JK～16JK
自由科目を除く総取得単位116単位以上修得し、かつ以下の条件を満たすこと。 <ul style="list-style-type: none"> ・導入・リテラシー科目2単位以上修得 ・素養科目と英語科目で合計33単位以上修得 ※ただし、英語科目は、6単位以上修得

→1セメスター後（半年後）の卒業見込みを認定

ただし、2セメスター後（1年後）の卒業見込み認定は、上記①6セメスター終了した時点での基準を適用する。

《卒業見込証明書》

卒業見込者には、就職活動等に必要「卒業見込証明書」を発行します。

「卒業見込証明書」は、4月と9月の卒業見込者の学生ポータルサイト（UNIPA）で発表後、証明書発行機より発行します。

なお、卒業見込者として認定されなかった者が、就職活動を希望する場合には、学生アドバイザーと学科長が了承の上、例外的に「卒業見込証明書」を発行する場合がありますので学生アドバイザーに申し出て下さい。

2 早期卒業

※平成31（2019）年度前学期末の早期卒業をもって、基準該当者がいなくなるにより運用を終了します。

（1）概要

本学部に3年以上在学して、卒業要件として学部の定める単位を優秀な成績で修得し、かつ学部の早期卒業審査委員会の審査に合格した学生は、3年以上4年未満で早期卒業することができます。早期卒業の時期は、6セメスター（3年）終了時、または7セメスター（3年半）終了時の3月または8月とします。

この制度は、意欲ある優秀な学生や、特定の分野に優れた能力を有する学生に、4年を待たずに社会に出て早くからその能力を発揮する機会を与えること、あるいは大学院へ進学して早期に専門分野の研究に着手し、大学入学から5年で修士課程を修了する機会を与えることが目的です。

早期卒業は、在学期間が4年未満であるにも関わらず、本来4年で習得すべき知識と応用力を十分習得したと見なされる学生について認定されるもので、学内のみならず、学外から見ても納得できるものでなければなりません。したがって所定の単位を修得し、そのGPAが所定の値に達しているというだけで条件を満たしていると考えてはいけません。それに加えて、たとえば特定の分野に特筆すべき能力を有することを示さなければなりません。あるいは、全般的に成績が極めて優秀であること（たとえばGPAが所定の値を遥かに超えているなど）を示さなければなりません。それらの判定を行うのが早期卒業審査委員会の評価で、これはいくつかの項目について客観的な評価を行い、それを総合的に見て行われます。つまり、早期卒業審査委員会における評価は早期卒業認定に極めて重要な部分であることを予め認識しておく必要があります。

（2）早期卒業希望の申請

早期卒業対象学生

早期卒業の対象となる学生は、以下の項目に該当するものとします。

①卒業を希望する最終セメスターの1つ前のセメスター終了時に、卒業要件に含まれる科目100単位以上を修得し、GPAが以下の基準以上であること。

平成24(2012)～平成28(2016)年度入学生 12JK～16JK	平成23(2011)年度入学生 11JK
3.500	3.850

②卒業研究A・開発型プロジェクトA、卒業研究B・開発型プロジェクトB、環境パフォーマンスA/Bの4科目のうち1科目以上を修得していること。

（3）早期卒業希望申請の時期

上記に該当し、早期卒業を希望する学生は、卒業を希望する最終セメスターの1つ前のセメスター終了時まで学生アドバイザーに申し出て、その指示による所定の申請手続きを行って下さい。

(4) 早期卒業の認定

早期卒業の認定は次の条件に基づいて行われます。

①卒業要件に含まれる科目124単位以上を修得し、G P Aが以下の基準以上であること。

平成24(2012)～平成28(2016)年度入学生 12 J K～16 J K	平成23(2011)年度入学生 11 J K
3.500	3.850

②卒業研究A・開発型プロジェクトA、卒業研究B・開発型プロジェクトB、環境パフォーマンスA/Bの4科目のうち2科目以上を修得していること。

③早期卒業審査委員会の審査に合格すること。

早期卒業審査委員会は、学生の早期卒業希望申請に基づいて、教員数名により構成されます。審査は、上記項目②に関する学生のプレゼンテーションとそれに対する質疑応答、および情報環境学一般に関する口頭試問からなります。

上記3つの条件を満たして早期卒業の認定を受けた学生は、早期卒業審査委員会の推薦を受け、本学部教授会の承認を経て早期卒業が許可されます。

3 飛び級について

※平成31(2019)年度前学期末(平成31年9月飛び級入学)をもって、基準該当者がいなくなるにより運用を終了します。

情報環境学部を基礎とする情報環境学研究科では、学部との連携を強化する目的から、「飛び級」による学生を受入れています。受入れについての基準は下記のとおりです。

受入れ基準について

下記①および②を満たしていること。

①6セメスター(3年次相当)終了時において修得単位数が110単位以上で、かつG P Aが以下の基準以上の者。あるいは、7セメスター(3年次半相当)終了時において、修得単位数が120単位以上で、かつG P Aが以下の基準以上の者。

平成24(2012)～平成28(2016)年度入学生 12 J K～16 J K	平成23(2011)年度入学生 11 J K
3.500	3.750

②研究科入学直前のセメスター終了時点で、卒業研究A・開発型プロジェクトA、卒業研究B・開発型プロジェクトB、環境パフォーマンスA/Bの4科目のうち1科目を修得していること。

試験と成績

1 試験

授業科目の履修状況を評価し、単位を認定するための方法として、中間試験、期末試験、小テスト、レポート、プレゼンテーション等が行われます。科目によっては、これらの一部のみが実施されることもあります。本学部の特徴の一つとして自主・自立的にその科目に取り組んだ結果を総合的に評価します。科目によっては創造性を強く求められることもありますし、スキルを求められることもあります。各科目の評価の方法はシラバスの中に明確に述べられていますから、不明な点があれば必ず担当教員に質問してください。

本学部では、各科目の担当教員の指示で授業時間内あるいは他の時間を利用して種々の試験が行われます。したがって、授業に出席することが単位を修得する上で重要であることを認識してください。但し、本学部では出席さえしていればある程度の点になる「出席点」という考えは存在しません。全期間授業に出席していても、総合的に評価した結果、不合格となることもあります。多くの教員が出席をとるという事はせず、皆さんの自主性に任せる場合が多いので、安易な科目履修は避けなければなりません。

2 不正行為

上記したように、本学部の成績評価は中間試験、期末試験、小テスト、レポート、プレゼンテーション等によりますが、レポートのコピーあるいは試験中のカンニングなどは、学生の本分に反する卑劣な行為です。このような場合には原則として当該セメスターのすべての科目（試験）が無効となり、GPAの評価は0となります。また、学則により停学・退学等の処分となります。

3 成績

(1) 単位認定と成績評価

総合評価の結果は科目担当教員が採点し、評点が与えられます。60点以上の評点が与えられるとき、その授業科目は合格とされ、その授業科目について定められた単位数が与えられます。これを大学側から単位認定、学生側から単位修得といいます。（ただし、評点は一切公表されません。）

単位修得した授業科目は、履修の修了が認定されたわけですから再履修は認められません。

評価	評点 (100点法)	合否	成績評価基準	当該科目の ポイント (GP) (～11JK)	当該科目の ポイント (GP) (12JK～)
S	90点～100点	合格 (単位修得)	講義・実験・実習内容を十分に理解し、自在に応用できる水準にあり、より高度な内容に進むことができる。	4	4
A	80点～89点		講義・実験・実習内容を理解し、応用できる水準にあり、より高度な内容に進むことができる。	4	3
B	70点～79点		講義・実験・実習内容を知識として身につけ、部分的ではあるが応用できる水準にある。しかし、より高度な内容に進むためには、自己学習をしておくことが望ましい。	3	2
C	60点～69点		シラバスに記載されている達成目標の最低水準に達している。しかし、習得した知識を応用し、より高度な内容に進むためには、十分な自己学習を要する。	2	1
R	認定		(他大学等の単位を認定した場合)	対象外	対象外
D	40～59点	不合格 (単位未修得)	シラバスに記載の達成目標を満たしていない。	0	0
E	0～39点				

その他の評価

P	履修科目の保留の扱い（病気等の理由により授業の履修が不可能な場合）
※	履修中（現在履修中の場合）

(2) 単位認定の時期

履修中の授業科目が終わる semester の終了時点にその科目の単位認定が行われます。但し、夏期・冬期集中講義やボランティア科目等は次 semester の扱いになる場合もあります。

(3) 成績評価問合せ

各学期の成績発表の際に、成績が自己評価と相違がある場合には、当該科目の担当教員に成績評価について確認をする期間があります。問合せができるのは、当該 semester に履修申告した科目であり、期間外の受付はできませんので、注意してください。

4 GPA制度 (Grade Point Average)

各科目の評価（S、A、B、C、D、E）にポイント（GP）を与え、それに科目の単位数を掛けます。これを各 semester 終了時に、当該 semester において履修（登録）したすべての科目について求め、それらの総和を計算します。その結果を履修（登録）した科目の

総単位数で割ったものがGPAです。評点とポイント（GP）の関係は次頁のようになっています。

$$GPA = \frac{\text{（各科目の単位数} \times \text{当該科目で得たポイント）の合計}}{\text{「履修登録したすべての科目」の総単位数}}$$

注1. 成績証明書のように学外に提出する成績表には、D・Eの評価は記載されません。

注2. GPAの値は小数点第4位を四捨五入した値です。

注3. 自由科目（卒業要件とならない科目）、および、正規履修以外の単位認定科目（R）はGPAの計算の対象となりません。成績通知書に記載されている評価が確定した科目を対象とする。

GPAが4.000点ということは履修したすべての科目の成績評価がSであったということです。このように定義したGPAを用いて皆さんの学修状況を把握し、それに応じたメッセージを送ります。履修した科目を放棄すると、評点は0点となり、GPAを下げることになり、場合によっては履修制限を勧告されます。これらについては履修計画のところでも詳しく説明してあります。

※GPA（Grade Point Average）とは、履修した全ての科目から平均して1単位あたりの成績がどの程度かを示す指数のことです。

5 退学予備勧告・退学勧告

当該セメスターのGPAまたは当該セメスターまでの取得単位が以下の基準に満たず、その原因が、学修意欲の欠如と判断された者に対し、口頭での教育的指導を行うとともに、退学予備勧告を行います。

2セメスター続いて以下の基準に満たず、学修意欲が認められないと判断された場合は、教授会の審議の上、退学が勧告されることがあります。

入学年度	当該学期のGPA
2012～2016年度 (12JK～16JK)	0.600以下
2011年度以前 (～11JK)	1.000未満

セメスター	修得単位数※
1～4セメスター終了時	34単位以下
5・6セメスター終了時	52単位以下
7・8セメスター終了時	62単位以下
9・10セメスター終了時	88単位以下
11・12セメスター終了時	100単位以下
13～15セメスター終了時	112単位以下

※修得単位数には、教職科目・自由科目の単位は含めません